

令和7年度 第3回 みどりっ子育成協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年11月28日(金) 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新原小学校 パソコン室
- 3 出席委員 嶋田 ゆかり、クリステンセン 勇美、田口 保司、岩谷 智之、
下石 雅子、山岸 麻美子、森島 しのぶ、森田 歩、鈴木 宏哉
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 椛 通安(亀玉協働センター職員)
- 6 学 校 小杉 英司(校長)、二橋久美子(教頭)、片瀬 智美(教務主任)、
寺本 舞子(CSディレクター)
- 7 教育委員会 山本 美世絵(学校・地域連携課 地域連携グループ)
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 寺本 舞子
- 10 議長の選出
司会のクリステンセン委員から、議長の選出について田口会長を推挙する旨の発言があり、
全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - (1) 2学期の教育活動について
 - (2) 学校評価について(グループ協議)
 - (3) 自己評価について(グループ協議)
- 12 その他報告
 - (1) 学校支援活動について(コーディネーターより)
 - (2) 「いじめ」の現況について
 - (3) ゾーン30プラス・子供の居場所について
 - (4) 次年度以降の運営協議会委員について
 - (5) その他
- 13 会議記録
司会から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
 - (1) 2学期の教育活動について
議長の指示により、片瀬教務主任から2学期の教育活動についてスライドにて説明があり、委員からはスポーツフェスティバルに関して以下の発言があった。
 - ・高学年の演技に感動した。ボランティアの協力もたくさんあった。(田口委員)
 - ・子供たちが挨拶に来てくれたりして、学校の雰囲気がとても良いと感じた。(岩谷委員)
 - ・高学年のフラッグの演技が特に良かった。(鈴木委員)
 - ・子供たちメインの運営がとても良かった。継続してほしい。田口委員)
 - (2) 学校評価について(グループ協議)
片瀬教務主任から今年度の学校評価について集計結果の報告があり、そのあと2つのグループに分かれ課題と対策について協議を行った。

A グループ(田口委員、森嶋委員、嶋田委員、森田委員)
 - ・課題1 「気づき・考え・行動する」の評価
→内容を盛り込んだ形で追加アンケートの実施。

・課題2 家庭学習に対する意識の差

→目標を子供に明確に示す。保護者に対面で伝える機会を増やし、学校と家庭の価値観のずれを修正する。

・課題3 挨拶について

→名前を呼んで挨拶する等、声の掛け方を工夫する。CSだよりを使って呼びかけをする。

Bグループ(岩谷委員、山岸委員、鈴木委員、下石委員、クリステンセン委員)

・課題1 「気づき・考え・行動する」の評価

→比較基準になるものが曖昧。目標を明確に子供たちに示す。

・課題2 家庭学習に対する意識の差

→子ども同士高め合う学び方ができるとよい。

・課題3 いじめへの不安感

→学校は丁寧に対応しているが、子どもの主体性や調整力不足を感じる。

法律に則って経験を重ねて学んでいく必要がある

※ [] については今後やってみたいと思うこと。

(3) 自己評価について(グループ協議)

先日、委員から提出された自己評価の資料をもとに、今年度の学校運営協議会の自己評価について2つのグループに分かれて協議を行った。

出し合った意見をベースに次の協議会で引き続き話し合うこととした。

その他報告

(1) 学校支援活動について(コーディネーターより)

家庭科ミシン縫い補助の報告。現在、書初めボランティアを募集中。

(2) 「いじめ」の現況について(二橋教頭より)

(3) ゾーン30プラス・子供の居場所について(田口委員より)

申請を進めているゾーン30プラスの整備計画の紹介があった。

夏休みに実施した夏休みフリースペースについて開催報告があった。

(4) 次年度以降の運営協議会委員について

(5) その他

会議の終わりに教育委員会 学校・地域連携課地域連携グループの山本氏からあいさつがあった。

・司会から、次回会議は令和8年1月30日(金)午後2時からパソコン室で開催する旨の報告があった。